

【隔月刊】移住と家づくりのテキストブック —— TAKE FREE

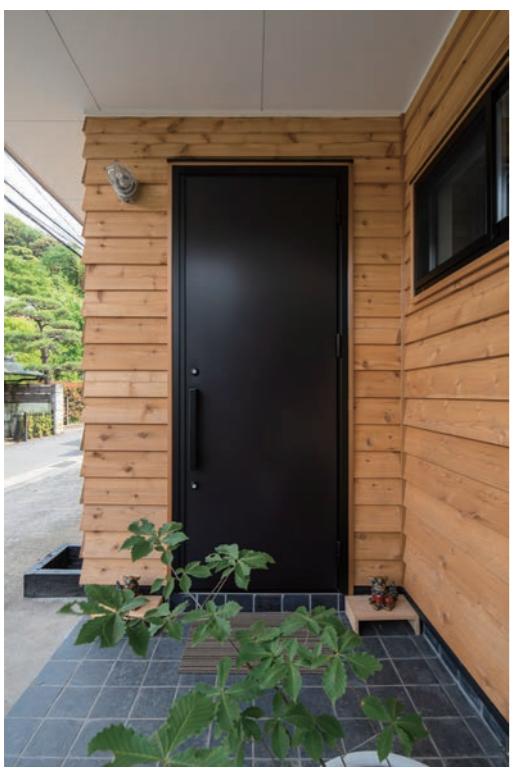
ノバイザシード

Season 4. Vol.17.
Number 69 | Octobet





「選択肢」はありません



例えば「玄関ドア」
家の顔となる重要なアイテム。

この中から選ぶ、
という「選択肢」は設けていません。

見映え良く、全体にマッチした、重厚感、個性的…
思いは人それぞれのはず。

ワイスホームは
「これにしたい。」に全力で対応します。

予算の都合もあるかもしれません。
それならこうすれば?の提案をします。

ワイスホーム

TEL:045-790-4033 FAX:045-790-4034

<http://www.y-s-home.com/>



[本社]〒236-0031 神奈川県横浜市金沢区六浦4-10-34 / [KURUWA BASE]〒240-0105 神奈川県横須賀市秋谷4292

インテリア雑貨ショップ [AKIYA BASE] 〒240-0105 神奈川県横須賀市秋谷4234 TEL:046-801-4023 <https://akiyabase.thebase.in/>



新連載 << 新商品や気になるお店を BYTHESEA がレコメンド!

#レコメン BYTHESEA

おうち時間もアウトドアも!
欲張りに兼用できちゃう逸品たち

人と集まる機会も徐々に復活してきた最近。友人家族を招いてホームパーティー? それとも少し足を延ばしてキャンプに?

そんなワクワクする時間をより素敵に演出してくれるアイテムを紹介したい。Koziol (コジオル) は90年以上の歴史をもつドイツのプラスチック生活雑貨ブランド。100%リサイクル可能なプラスチック素材を使用している。軽くて丈夫な食器は、子どもも安心して使って、大人も満足のスッキリしたデザインなので、大人数が集まるときのために揃えておきたい。もちろんキャンプやピクニックなどアウトドアで使うのもよし。紙皿を使い捨てるよりもずっと気分がいい。

滋賀県に本社を置くアウトドアブランド・NANGAのトラディショナルブランケットは、これからの季節の重宝アイテム。車に積んでおいたり、海辺に持って行ったり、焚き火をしながらケープのように羽織ったり。使うシーンはあなたの次第。部屋でソファーやベッドにかけてもアクセントになってくれるカラーが揃っている。

KOZIOL CONNECT プレート



205mm 660円(税込)
W205×D205×H20mm



240mm 880円(税込)
W240×D240×H33mm



255mm 825円(税込)
W255×D255×H10mm



プラスチックと繊維を分離して 100%リサイクルが可能な新素材を使用。環境に配慮されている。カラーはブルー、グレー、ダークグレー、ブラウンの4色。食洗機・レンジ可。

問 (株)アントレックス <https://www.entrex.co.jp/>



NANGA トラディショナルブランケット 11000円(税込)



VIRIDIAN
140×100cm



SKYBLUE
140×100cm



GREENGRAY
140×100cm

スナップボタンで留めればケープとしても使用できる。素材はコットンウールで、カラーは VIRIDIAN、SKYBLUE、GREENGRAY の3色。

問 NANGA <https://nanga.jp/>

Transfer

離俗都へ

移住について、わたしが語ること

東京港区 → 葉山町 小野亜季・暢夫さん

構成・編集◎ワイルドクリエイティブオフィス
写真◎山本倫子

ウイズコロナでは、移住の動機としてテレワークや子育てが最大のキーワードとなっていて、

その中心は30-40歳代のファミリー層です。

いっぽうで仕事や子育てなどで人生の大きな役割を果たしつつある豊かなミドル世代も、

環境の変化を求めて移住計画が進んでいるようです。

今回は東京のど真ん中、広尾の町から葉山町に移りすんだ小野さんを訪ねました。



わたしたち「バイザシー」が注目する海のそばの暮らし。ここには平穏な田舎暮らしを求めるだけではなく、新しいエキサイティングな出会いや発見、さらに心を研ぎ澄ますためのなにかを求めているようです。

わたしたち夫婦は二人とも転居に関してはとても慣れています。葉山に移住する前は東京・広尾にいましたが、ハワイも好きだったし、いざれは海のそばに住みたいねと漠然とした

気持ちは持っていました。娘の学校のこともあって、しばらくは週末だけ過ごすお家を葉山に借りていたのです。

湘南に限らず千葉方面でも探していましたが、土地の知識がなかったところに、フラの仲間から「ほかの街も良いけれど一度、葉山を見てください」とアドバイスをいただきました。

小野亜季さんの生まれ育ちは関東。親の仕事関係で6年おきに転居を重ね、ご自身

もカリフォルニアに留学経験もあるくらい転居には寛容。フラの経験は15年。趣味はお料理や、最近ではSUPや釣りにも興じている。近々フラスタジオとギフトショップを計画中。また、ご主人の小野暢夫さんは、投資顧問会社の経営と、京町家を修繕して日本建築を活かし、ラグジュアリーホテルの快適さを備えた一棟貸しの宿「京町家宿ケンブリッテン」代表取締役である。



写真：東浦宏和



葉山の大浜海岸で友人のカヌーの練習を見に行ったのですが、その日は朝からいまにも雨が降りそうな天気だったにもかかわらず、「ずっとここにいたいなあ」という感覚。街を歩いていて直感みたいに「ああ幸せだわ」と。海と山に囲まれた安心感とか、人びとの穏やかさだったり、わたしにはちょうどいいサイズ感だと感じました。

それから葉山町で土地探し始まりました。

くるみ（愛犬）を連れて毎週のように街を見てまわりました。このあたりの路地裏はほとんど歩きました。

葉山は土地を持っていても譲らないという余裕のある方も多いので、なかなか市場に出ないのです。だけど娘の卒業のタイミングや東京のマンションの更新も近づいてくる。そろそろ本気で土地探しを家を建てる決断しました。

ちょうどそのタイミングで、行きつけのカフェでこの土地のお話をいただきました。結局5年かかりましたが、ご縁とかタイミングでしたね。

土地探しをしているときに、海外のエッセンスが込められた素敵なお宅が建築の本に出ていて、施工がスターホームと書いてあったので覚えていました。それである土地のことで相談したら、社長

荷物を全部おろしてしまって、あとは自分の時間をどう使おうかと思ったとき、そこが都会ではなく、葉山だったのです。

ご自身が親身になって相談に乗っていただきました。土地を買ったあとも、家を建てるならスターホームさんで決めていました。気候とか地元の業者さんでないとわからないことがたくさんあるので、葉山のことよく教えていただきました。どんな施工が得意とされているのかもよくわからず、すっかり信頼していました。(笑)

家づくりでは、わたしは自分で「夢ノート」を書いていました。5年かけて家探しをしていたので頭の中に夢がいっぱいありました。旅で見つけた建物の写真を貼り付けたり、希望をメモしたり、絵を描いたり。そのノートを建築士の方にお渡しましたが、それはほぼ叶えてくれましたね。



お家って希望に限りがないけれど、予算もあるから、どこにお金をかけるかとポイントを決めたんです。「あなたが一番長くいるのはどこ?」って考えて、キッチンと洗面所にはまったく妥協はしませんでした。キッチンの大きさ、色はもちろん、高さや黒のハンドル、エッジの形までしっかりこだわりました。洗面所はホテルっぽくしたい希望があって、コロナなのに名古屋のショールームまで見に行ったほどです。



二階リビングにしたのは、歳を取っても足腰を鍛えられるだろうと、あえて考えました。わたしが一人になって動けなくなったらここを売って施設に入れてくださいと。わたしたちのこれから新しい暮らしは、そこまで考え方おかないと意味がないと思います。

断捨離もしましたよ。着ないお洋服や靴、思い出の品も捨てましょうと(笑)。仕事の書類などは会社に、娘の思い出の工作なんかも写真に撮って。物が減っていくのはスペースができたなって思いますが、物を増やすのは心に負担がかかる気がします。

先日久しぶりに広尾に行ったら、町の臭いを感じたんです。人や車や飲食店などの都会の匂いです。葉山に来てからその違いを感じることが多くなりました。都会にいるといつも「何かしなくちゃ」という無意識な感覚があったのですが、ここにいるとただ海を見てボーとしていることもあります。

東京のマンションで暮らしていると台風といっても生活に怖さを感じることは少ない。一方で海のそばの生活は、台風の威力や塩害や地震、台風などの自然災害を目の当たりにすることが多くなります。

どこでも土地にはリスクはあると思うんですが、台風や高波とか崖崩れとか、まさに自然は怖いよということを感じられるのは、人間的な暮らしをしていること、都会では知ることができないですよね。

鎌倉から逗子や葉山町は、比較的年齢層も高く、都会からの移住者にも終の住処としての移住も増えているようです。

たしかに、ミドル世代の方の移住も多いと思います。都会での生活は美味しいものも食べられるし素敵ですし、子供の学校教育という環境ではとても恵まれていると思います。

楽しいこともたくさんやってきて、子供が育って、荷物を全部おろしてしまって、あとは自分の時間をどう使おうかと思ったとき、そこが都会ではなく、葉山だったのです。解放された時に求めたのが自然でしたし、この葉山の街だったんです。葉山でも中高年の方はみんな元気ですよ。都会では朝からクリニックに長蛇の列です。でもここではみんな杖をついてでも行くのは海ですかね。医療も充実しているし、スーパーもあるから頂戴いい田舎なんです。中高年には優しい町だと思います。



高齢というにはまだ時間のあるミドル世代が、意思を持って移住し、新しい生活をはじめています。小野さんのように海外や都会のエッセンスを持ち込んでくる移住者は、受け入れる街からみれば、それは街をおしゃれで元気にするビタミンのような存在かもしれません。葉山町に流れる気品ある文化、生活。いっぽうで古くから住まわれるかたとの交流によって新しいケミストリーが生まれるかもしれません。



＜取材協力＞

Star Home
When You Wish upon a Star

スターホーム 株式会社
〒240-0115
神奈川県三浦郡葉山町上山口 1431-1
<http://www.star-home.co.jp>



目の前に広がる田圃、その先に金時山を望む最高のロケーションに「KIBARI」が誕生。

今回はオーナーであるHさんとKIBARIプロデューサーの対談で、

家づくりのはじめ方、KIBARIの魅力、実際暮らして感じていることなど語っていただきました。

家づくりのはじまり

H様 土地はすでに『いいな~』と考えていた場所を自分たちで見つけていました。ただ、不動産ってどうやって買ったらいいか、買いつ方がわからなくて。

この土地が細長いカタチだったこともあり、ちゃんと家を建てられるのか?どんな家を建てたらいいのか?と踏み込めなかった時に、サイト検索でフリーリーデザインボックスさん(以下、「FDB」)を見つけました。

ログハウスを検討していた流れから、KIBARIとの出会い

H様 FDBさんのホームページで「KIBARI」というコンセプトハウスを知りました。もともとログハウスが気になっていたのです

が、生活上の手間や予算がネックになっていて、さらに、この細長い土地に合わせるのも難しかったのです。

一方で、KIBARIは木の温もりを感じながら暮らしに手間がかかりすぎないし、建築家もいるというので、きっとこの特殊なカタチの土地でも相談ができるぞ、と想いがピタッとはまったんです。

チームKIBARIにはティストが異なる建築デザイナーが2名

FDB KIBARIチームには建築デザイナーが2名いて、それぞれ得意とする「モダンティスト」「サーフティスト」からデザイナーを選ぶことができます。おふたりの場合はモダンティストが得意な宮崎さんが合うと感じたので、宮崎さんをご紹介しました。

H様 我が家のコンセプトを「田舎モダン」と命名していたので、モダンティストの宮崎さんは私たちにぴったりでした!

家づくりを最初から最後までサポートするKIBARIプロデューサーの絶対的存在

H様 当初は比較検討のために別の設計会社にも話を聞いていました。その会社では、担当者が最初は営業の方、次に設計の方…というよう渡っていました。

かたや、KIBARIでは、FDBの当山さんが常にいてくださっていたので、私たちの想いや考え方で終始一貫した状態で進んでいきました。なんでも相談できるパートナー的存在で、とてもやりやすかったです安心でした。

FDB KIBARIでは、プロデューサーでありコーディネーターでもある私がお施主様の家づくり担当を最初から最後まで見ていきます。建築家が携わる家づくりでは、建築家の部材の選定のやりとりが多く発生するのですが、KIBARIでは標準部材を決めているので、出来るだけやり取りを少なくし、効率よく打ち合わ

せが出来るようにしています。また、資金面に関しても全体の予算管理を行うので、建築デザイナー、現場監督と話をしながら、デザイン・工事金額・スケジュールなどの調整を行なながら家づくりを進めています。

H様 自分たちは「いてまえ」精神でどんどん突進してしまうタイプなので、FDBさんが冷静な目線で予算を管理してくださったのは、本当に助かりました。

FDB そうですね。打ち合わせが始まると皆さんやりたい事が満載なのでとかく入れ込みがちになります。そうすると予算も見えなくなる事も多いので、私は一步引いたところで全体を俯瞰して見ることは大事だと思っています。

KIBARIは基本パーツを組み合わせることで予算が明確

FDB 企画住宅ともいえるKIBARIのいいところは、予算管理がしやすいところです。通常の注文住宅だと金額を出してみると予算の3

割増しなんてざらにあります。KIBARIは部材の基本パーツを決めてるので、そこを守っていけば驚くような跳ね上がりは起きません。

H様 たしかに、事前に基本パーツの部分を理解できているので、自分たちのやりたいことが積み重なっていっても、出てきた見積もりは納得のもので、あまりびっくりはしませんでした。

FDB こちらからは押しつけることはせず「本当に実現したいものを納得して選んでください」という様に取捨選択していただいているので、結局、みなさま諦めない(笑)。諦めるという選択よりも、それを実現するためにどうするか、という思考に切り替わっていきます。

H様 そうですね。結局は、予算を削るために諦めたものはほとんど無くて(笑)。でも、自分で納得することは大事ですからね。

FDB H様邸はオプションがたくさん盛り込まれましたね。キッチンは基本パーツをベースに仕様を変更したり、キッチン床にタイルを敷いたり、リビングは漆喰の壁にしましたね。基本パー

ツ部分は、外壁、リビング以外の壁(クロス)、床、お風呂、洗面かな。

あとは、H様はキャンプが趣味ということで、玄関横のストックルームをプラン設計で入れておいて大正解でしたね。



土地条件や暮らしのイメージに合わせてプランニングはゼロからできた方がいい。
決めることが多くて悩みがちな設備や仕様は、
こだわりの基本パーツを組み合わせることでクオリティを高めながらプロセスの簡易化を。



ワクワクが止まらない！

H様 家づくりを考え始めてから365日ずっと興奮状態でした！プランが立体になったらどんなだろう、どんな景色に見えるんだろう、どんな暮らしになるんだろうと、イメージをし続けた時間でしたね。悩むことさえも楽しめました。寝室の窓も付ける付けないで夫婦喧嘩したことまで楽しんでいましたね(笑)

FDB H様は喜びをストレートに表現してくださいましたので、作り手の私たちも嬉しかったです。ドライブがかかるというか。

家づくりって楽しいものなんだということを伝えたい思いでやっているので、そう感じていただけことは本当に嬉しいです。

H様 頭の中の想像から、紙に起こし、それが立ち上がって実際触れるものになると、「ホントだ！」って感動しちゃうんですよね。工事途中の現場を撮って、それをお酒を飲みながら見返したりして、ずっと楽しんでいました(笑)。

FDB 最初は更地からのスタートですから、過程が進んでいくのが家づくりの面白いところ

ですよね。目につくポイントが日を追うごとに変わっていくというか。最初は間取りを考え、次は外観を考えて、そこからしばらく絆つとキッチンや照明へと詳細なものの焦点が移っていく。

H様 そのとおりですね。ちなみに、私たちが今一番気になっているのは、周りのお宅の植栽が気になっています。あれは何の木だろう、いいな～うちもあれ真似してみる？みたいな(笑)。

お気に入りの場所

H様 ダイニングのコーナー窓は最高に気にいっています。建築デザイナーの宮崎さん、本当にありがとうございます！という感じです。

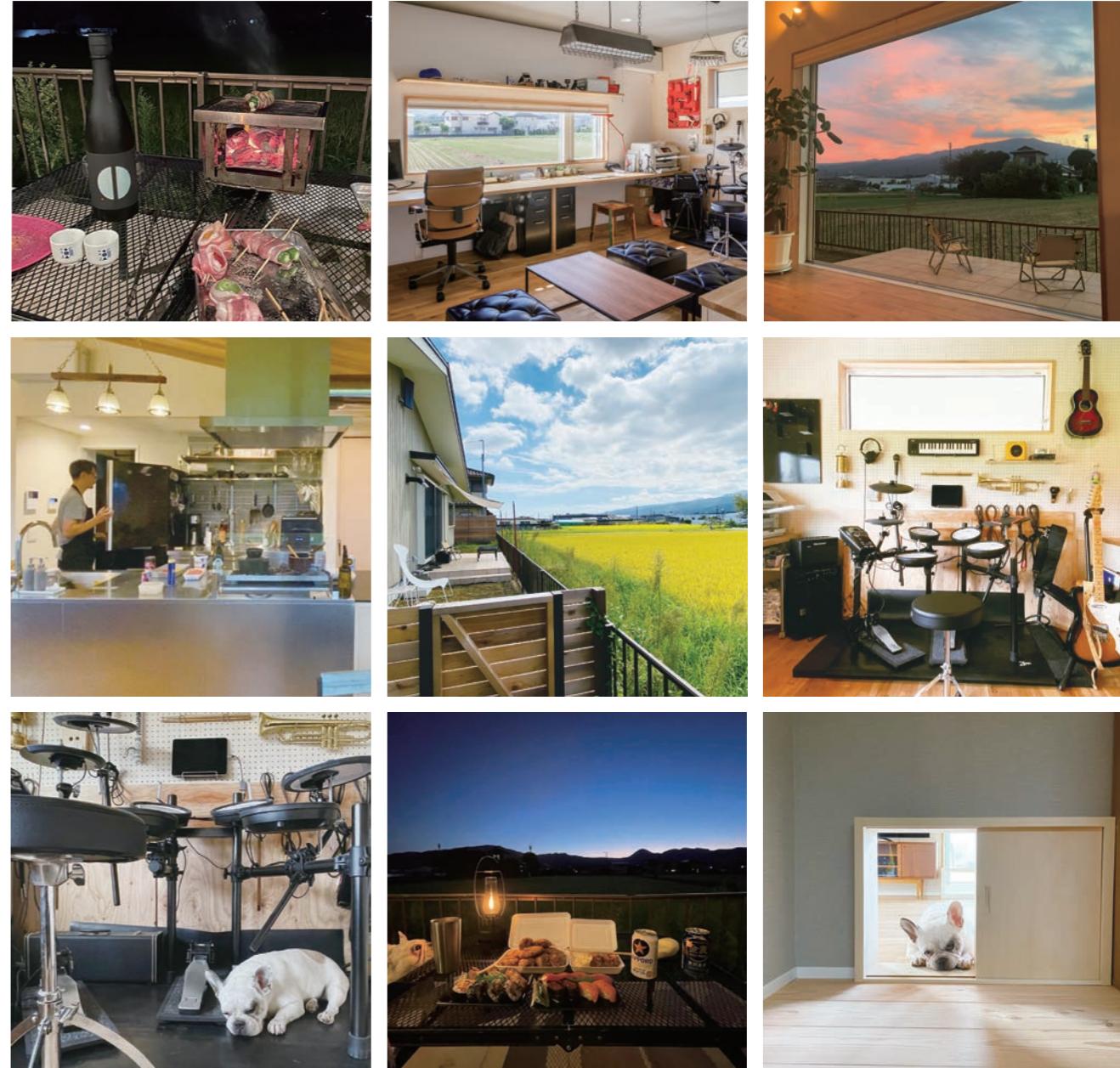


当時の私たちは、ここも外に出られるように床までの掃き出し窓がいいなと思っていたのですが、宮崎さんにこの窓のプランをご提案いただきました。これは大正解でした。この窓で切り取られた風景を見ながら食事をすることが、今とても豊かな時間になっています。

FDB KIBARIは建築デザイナーがプランを設計するので、やっぱり仕上がりが建築家らしい家になっているなど感じます。実はこのコーナー窓は、外に迫り出して内側がカウンターのように仕上がっているんですね。こういったちょっとした工夫が一段と良さを大きくしているのだと思います。

KIBARIの仕様書は進化中

FDB 今こうしてKIBARIで家を建ててくださったお施主様が増えてきて、ようやくパンフレットや仕様書が充実してきました。今回はじめて施工した内容でも、一度施工をすれば次のプロジェクトではすぐに部材の値段と施工費がご案内出来るので新たなオプション工事が増えます。なのでKIBARIは日々進化して幅がどんどん広がっています！



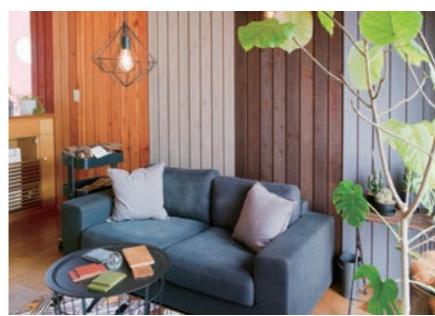
KIBARI

DATA

神奈川県足柄上郡開成町 H邸
敷地面積／242.37m² 延床面積／89.55m²
企画／チームKIBARI
設計・施工／株式会社バウムスタンフ
マテリアル／カラマツ外壁色（ライトグレー）

<取材協力>

KIBARI STUDIO
たまプラーザショールーム
神奈川県川崎市宮前区鷺沼2-19-4
Saginuma Hills401
TEL. 0120-552-970
<https://kibarinoie.jp/>



木で魅せる、自由表現ハウス。——コピーライターの旦那様と、舞踊家の奥様のご夫婦。お二人の家づくりの最中に、KIBARIのパンフレット制作が進行中だったこともあり、旦那様にはパンフレット制作にご参加いただき、このキャッチコピーができました。「木で魅せる、自由表現ハウス。」は、まさにKIBARIを体現されたお施主様視点から生まれたものであります。

湘南の家づくり

和モダンが楽しめる 逗子クリフサイドの家

神奈川県逗子市 S邸

撮影◎ Cocoon



ご主人のお仕事は転勤が多く、

直近まで千葉県に住まわれていたS様ご家族。

夫婦おふたりとも平塚と鎌倉のご出身だから、ようやく湘南に戻ってきたそう。

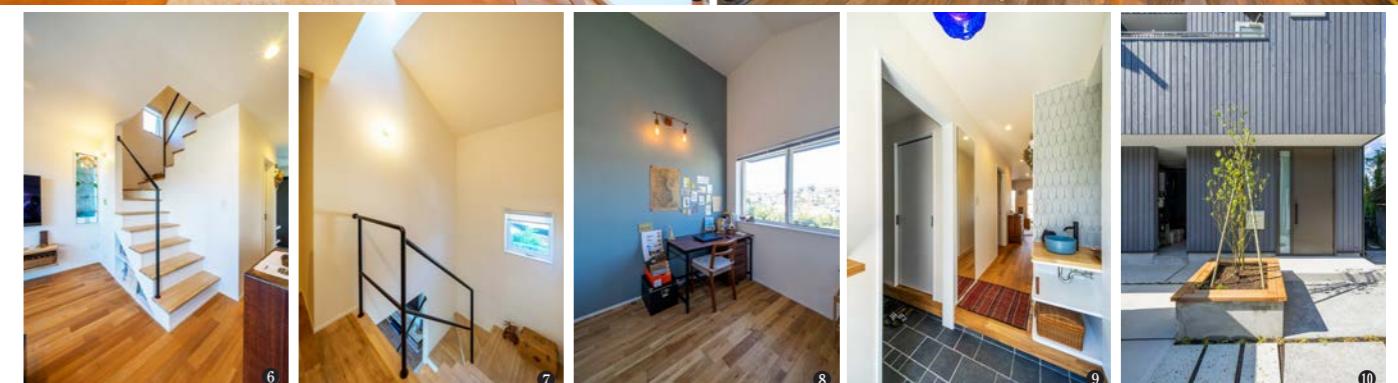
たどり着いたのは逗子の港町クリフサイドの土地。

180度に開いた大きな空と段々に立ち並ぶ街並みを望める絶景地でした。

長かったコロナ禍の前に土地は取得していたこともあったが、2021年春にようやく完成した住まい。

お子さまふたりももう大学生だから、終の住処となるのだろうか。

強い太陽光も厳しい風も受け入れなければならないクリフサイドには、絶対に木の家がふさわしい。



DATA

神奈川県逗子市S邸
敷地面積／136.36m²(41.32坪)
建築面積／53.20m²
延床面積／104.74m²(31.74坪)
1階／51.54m²(16.12坪)
2階／53.20m²(13.42坪)
構造／木造2階建て 3LDK
設計・施工／株式会社バウムスタンプ
家族構成／4人



スポットが当たる
①高台に建つS邸、個性的なブルーのカラマツ外壁がひときわ目を引きつけます。

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟

㉟



遊べ リノベーション

7割の満足度を120%にする方法

自分のライフスタイルに合わせて自由に設計する新築住宅。

かたや今あるものに力をそいでかたちを変えていくリノベーション。
辿り着くところが同じなら、過程を楽しむリノベーションは遊べるはず。

良い土地としっかりとした構造なら中古住宅は「買い」なのだ。

息の合ったふたりという言葉があるけれど、Iサン夫婦はまさにそれを地で行くような関係にみえる。

ものづくりが好きで、大事なものを大切にする。壊れたものはなおして長く使う。不便があればなにか解決手段はないかを考える。横須賀で育った2人が結婚を期に葉山の海沿いの賃貸で4年間暮らした。

当初から自分の家を持ちたいと考えており、かなりの時間を物件さがしに費やした。

「ここはいいけど、ここがダメ」そんなことの繰り返しだったそう。ほどなく葉山の平坦な街の中でもハザードマップに出ない比較的安全な場所に、「昭和40年頃の古家あり」の物件を見つけた。アメリカのフラットハウスのようなつくりのシンプルな平屋だった。南にお庭のある約50坪の形がいい土地。南の広い庭と大きな軒先が気に入ったという。奥様は大きな掃き出し窓も良かったと話す。「これなら自分たちでDIYができる」と、親しい大工の棟梁の力

も借りてリノベーションがはじまった。

「中古住宅は二人が100点満点のものはないから、欲張らずに7割で満足すればいい」と秘訣を話します。

屋根裏をロフトにして不要な荷物を収めるためにハシゴもかけた。壁を一部抜いて整理棚に改造したり、キッチンのタイルを貼ったり、椅子をつくってみたり。いつまでも終わりがない。

金属加工が得意とするご主人は、ランプやら排水口のフタやら、それこそなんでもつくってしまう。

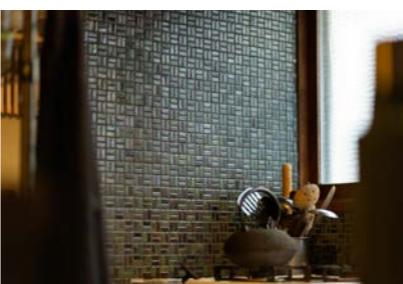
次から次とやりたいことが生まれてくるのだろう。決して奥様も引けを取らない。

「中古住宅はダメな部分を探すのではなくて、いいところ見つけて加点方式で採点する」のが秘訣らしい。

おふたりにとって、このご自宅はリノベーションの実験室なのだろうか?!



取材・文◎ワイズクリエイティブオフィス
撮影◎山本倫子
取材協力◎ COCO-HOUSE(鎌倉市)



中古住宅は
7割の満足度で
じゅうぶんとする

中古住宅を購入するなら
100点満点の物件はない。
ふたりが70点なら
「買い」だ



たくさんの
物件を見て
自分のスタイルを
見つめなおす

とにかく
たくさんの物件を見て
自分のスタイルを
再確認してみる



ここがいいと、
なにかにフォーカス
してみる

例えば
DIYの3種の神器
(丸ノコ、ルーター、
電動ドリル)で
なにが楽しめるか?

その住まいの
良いところを
加点方式で
採点する

南の掃き出し窓がいい、とか
庭先の深い庇がいいとか
加点方式で採点してみる



<取材協力>
COCO-HOUSE

株式会社 COCO-HOUSE

<鎌倉本店>
〒 248-0012
神奈川県鎌倉市御成町 11-7
TEL : 0467-38-8130

<葉山店>
〒 240-0113
神奈川県三浦郡葉山町長柄 1583-17
葉山ステーション内
TEL : 046-876-6013

<https://www.coco-h.com>



木とともに暮らす。

特別編集：木のサイディングを愛でる



鎌倉市 N邸

古都鎌倉の一角に凛として佇むN邸。
木の装いに包まれた、どこか懐かしい木の家。
美しい庭のしつらえと融合した木造住宅の美しさを目のあたりにできます。

外壁 杉：ボード & パテンウッドロングエコ塗装

人と地球に優しい住まいには、エコロジー、ハーモニー、ロングライフというキーワードがふさわしい。

明治15年に材木業として創業し、130年以上の長い歴史の中で、

木の良さと「無垢の木を活かした家づくり」を提案し続けるキリガヤ。

「規格化された家ではなく、木の温かみを内側からも外側からも感じられる家づくりがしたい」とはじめた住宅事業。

立地によって大きく変わる風向きや湿度、湘南地域の特色を熟知し、地域密着だからこそできる家づくり。

それはキリガヤがつねに求めつづけてきた湘南の暮らし方です。

2

茅ヶ崎市I邸

ご主人と奥様が共有するのは「自然な環境の中で暮らしたい」という願い。田園環境でおふたりが希望された家づくりは、まごうことなく「木の家」でした。1階リビングで家族みんなで過ごせる理想的な木の家。どんなに時代が進んでも、木の家の暮らしは日本人の原風景といつてもいい。この風景を小さなふたりのお子さまもいつまでも忘れることはないでしょう。



外壁
杉：ボード & パテンウッド ロングエコ塗装

5

葉山町F邸

凛とした安定感のある黒が印象的な外観は、日本の美しさを醸し出しています。テラスを建物の一部として取り込み、雨天でも利用が可能で屋外の趣味を楽しむには最適な場所。さらにテラスはそのままデッキへつながり、内外一体化した解放感が生活に潤いを与えてくれます。日々の暮らしを想像しただけでわくわくする「男が惚れる木の家」です。



外壁
杉：ボード & パテンオイル塗装

3

逗子市K邸

逗子の街並みに馴染む住まいを象徴するようなK邸。中でも外壁をグリーングレーで配色した佇まいは白い窓枠と相まって新風を吹き込んでいるよう。できるだけ擁壁や大きな樹木をそのまま生かして、環境に配慮した取り組みを大切にしています。



外壁
杉：ボード & パテンオイル塗装

6

結・YUI コミュニティホール

大きな屋根におおわれ、黒い木の外壁が目を引く平屋建ての建物。木の温かさに包まれるこの場所は、逗子を中心とした地域の人々が集まり、音楽を中心とする文化活動を楽しむ場となっています。



外壁
米杉：ウィルウォール T&Gパネル オイル塗装

施設DATA
結・YUI コミュニティホール
〒249-0002
神奈川県逗子市山の根2-6-10
046-871-9737
yuihall@mail.plala.or.jp

4

カノンハウス

古都鎌倉と呼ぶにふさわしい淨妙寺が位置する一角に赴きある佇まいのギャラリーホールです。木の香も優しい木造の建物は、1階が趣味作品の発表の場としてのギャラリー、そして2階が音楽ホールとなっており、音楽と文化活動を楽しめます。



外壁
杉：縦張 オイル塗装

施設DATA
カノンハウス
〒248-0003 神奈川県鎌倉市淨明寺3-10-37
050-1103-8954
<https://canonhouse.jp>
canonhousekama@gmail.com



キリガヤ湘南モデルハウス

外壁
米杉：ウィルウォール ベベル 無塗装

<取材協力>
株式会社キリガヤ
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-2-35
TEL: 046-870-1500 [代表]
FAX: 046-870-1501
URL: <https://www.kirigaya.jp/>
[湘南モデルハウス]
神奈川県逗子市沼間1-6-15
TEL: 046-872-6000

LIVE
WITH
NATURE
**KIRI
GAYA**



房総移住

アクアラインを越えて

欧米スタイルでゆったり暮らそう。

全国的にウイズコロナでテレワークがスタンダードになったいま、
都会を離れて海や山の自然がある地方への移住があとを絶ちません。
しかし神奈川県内では土地価格や住宅コストが上昇していることも手伝って
横浜や川崎市のかたがたの千葉房総半島への注目度が高まりはじめています。
100坪あまりのゆったりとした敷地で、海を眺め、空を仰いで思いっきり深呼吸できる房総移住。
従来は東京周りで遠いエリアだった千葉もアクアラインを超えると外房まで車で90分程度に。
さあ、アクアラインを越えてダイナミックな房総の暮らしはどうですか？



1



勝浦市・ジョン邸

2003年に完成したこのK邸は施主が在職中は成田市に住んでウイークエンドハウスとして使っていました。退職と一緒に勝浦定住を選んだ。「グリーンと白を基調とした平屋。芝生があってシンプルであること」をご希望。「この家は人生2件目の家ですが不満足な所がありません。いきなり訪ねて来て家を見せてくださいという方もいるくらいです」と奥様。以前は海外を旅すること多かったのに今では「家の方がずっといい」と話します。

DATA

敷地面積 / 495.97m² (150.29坪)
延床面積 / 162.93m² (49.37坪)



勝浦市

千葉県勝浦市は房総半島の南、雄大な太平洋に面した静かな海辺の町。ここにまさに欧米の暮らし方を再現したミレーニア勝浦があります。ゲートを通過すればそこはまるで海外の住宅地といったところ。

2



千葉県勝浦市・N邸

真っ赤な外壁と白いライン、ウッドデッキが晴天に眩しいほど映えるN邸は勝浦のリゾート地「ミレーニア」でもアイコン的な存在。2016年に完成したN邸のご夫婦は横浜からの移住です。こんな恵まれた住環境の中でゴルフやテニスに興じる毎日だそう。玄関ドアを開けた瞬間に広がる大空間のリビング＆ダイニング。千葉のリゾートタウンならではのサイズ感。大きなサッシはペアガラスを採用していて、この空間でも冬を小さなストーブ一つで暖かく過ごすと話します。

DATA

敷地面積 / 495.97m² (150.29坪)
延床面積 / 162.93m² (49.37坪)

御宿町

白い砂のビーチで有名な御宿町。温暖な気候と海と山の豊富な食材、生活しやすい街並。外房御宿から東京までは約80キロの距離、アクアラインを利用すれば川崎から約90分の距離がうれしい

1

御宿町・N邸

アメリカとイタリアで通算16年間を海外で勤務したNさんにとって、早くから決めていた「アーリーリタイヤ（早期に現職から解放される人生）」にはこの御宿台は理想的なフィールドでした。高台からは太平洋の大平原を望むこともできる。「湘南の美しさも知っているけど、このカントリーサイドの雰囲気、波、それにゴルフ場など総合的に考えてここに決めました」

DATA

敷地面積／730.03m² (220.83坪)
延床面積／103.92 m² (31.5坪)



3



御宿町・M邸

外房御宿の高台で、木製のチェアに背中をあずければ、水平線が海と空をくっきりと分ける。そんなさわやかな一日にふさわしい「夏の家」まるで欧州のクラシックホテルに滞在するように、静かで重厚な時間を約束してくれる。

DATA

敷地面積／462m² (140坪) 延床面積／165m² (50坪)

4



御宿町・キャロビン邸

施主のMさんは26歳で突然サーフィンを止め、長いブランクのあとで50歳になってもう一度海へ復帰。海のすぐそばでなく、遠くに海が見える土地を選んだ。M邸でもロフトの窓から沖のリーフにくだける波が見えて、ビーチの波も予測できるのだそう。

DATA

敷地面積／333m² (100坪) 延床面積／118m² (35.75坪)

2

千葉県御宿町・はるか邸

Aさんご家族は、ご夫婦とお嬢さんの3人家族。御宿台と川崎にマンションをお持ちの2拠点生活。ご主人の会社業務は基本テレワークで、月の半分くらいをここ外房御宿台と神奈川県川崎で過ごしています。社会人のお嬢さんもやはりテレワーク主体なので、PC片手に2拠点往来する生活です。テレワークならば御宿町を自邸としてライフスタイルを構築できるというわけです。

DATA

敷地面積／350m² (105坪)
延床面積／116.06m² (35坪)



袖ヶ浦市

アクアラインを超ればすぐにたどり着ける便利さで人気がある袖ヶ浦市。内房の海沿いの街には商業施設や豊かな食材のレストランも多く暮らしやすい。

1



ツルオカ
工務店
ツルオカ
工務店
ツルオカ
工務店

袖ヶ浦市・ルリ邸

随所にパリをイメージした施主のこだわり衆目を集めますY邸。施主のこだわりでパリをイメージして白と黒、グレーの室内のアクセントにボルドー（紫）のレースカーテンを採用したり、リビングはオークのヘリンボーン貼り、キッチンはテラコッタを採用して明確にゾーニング。

DATA

敷地面積／333m² (100坪) 延床面積／118m² (35.75坪)

TSURUOKA
General Construction co.

有限会社つるおか工務店
〒299-5102 千葉県夷隅郡御宿町久保 2039
TEL:0470-68-4848
FAX:0470-68-5499
<http://www.daiiku.co.jp/>



漆喰や天然石、米のりなど本物の自然素材だけを使用して
体に良くないものは使わない、“加えない”という価値を提案
する無添加住宅。なかでも全国第1号、一番の実績年数を誇る
(株)ライブハウスのご紹介です。

全国で150社におよぶ正規代理店の中でもライブハウスの実績年数はNo.1!

自然素材にこだわりつつ、デザインを置き去りにすることのない設計プラン。

「世界に一つだけのわが家」はライブハウスから生まれていきます。



LIVEHOUSE
無添加住宅[®]

全国で一番歴史のある無添加住宅工務店

株式会社ライブハウス 代表取締役
小松 浩さん
HIROSHI KOMATSU

代表取締役小松浩さん 1964年奈良県出身。関西のゼネコン、住宅メーカー2社経験し、1997年『一物件一担当制、プラン力・デザイン力を活かした100%オリジナル設計の注文住宅』をモットーに、30年来のパートナー松山昌司(弊社専務)と大阪吹田市にライブハウスを設立。

ゼネコン在籍中はお客様(エンドユーザー)にはまったくお会する機会もないし、だれのために家をつくっているのかが見えなかったのです。住宅メーカーに勤めてはじめてお客様と直接会って打合せをし、ご要望に合わせて自分でプランをつくっていく。そして完成時にお客様とともに喜び合えるこの仕事に心底やりがいを感じ、営業設計という仕事を天職だと思うようになりました。

松山の薦めで(株)無添加住宅 故秋田会長と出会います。取り扱う商品は、どれも魅力的で、それまで眼中になかった健康についての知識、商品群に圧倒され、目から鱗の連続でした。

1軒2軒とお客様に喜ばれて建てていきましたが、引き渡したあと1年目、3年目、10年目でさらに喜んでいただいたことは大きな感動でした。
「この家に住んでいて楽しくてワクワクする」と、目を輝かせてくださったのですから。

関西ではお客様からのご紹介だけでやっていましたが、スタッフを増員した途端にご紹介の物件数が減りました。



ライブハウスの5つのこだわり

1/ 会社創業の第一条件である、一物件一担当制
専任担当プランナーが打ち合わせから設計、現場管理、アフターメンテナンスまでサポートします

2/ 柔軟性・プラン力・デザイン力を活かした100%注文住宅
標準プランや標準設備の中からの選択など、すでに用意された仕様にご要望を当てはめていくことはいたしません。

3/ 心から喜んで頂きたい、そのためには最善を尽くす情熱
対話を重ねることで信頼関係を築き、あなたの想いをくみ取りカタチにすることに時間と努力を惜しません。

4/ 「身体によくないものは使わない無添加住宅」にこだわる
ご家族が健康で過ごせますように・・・それを叶えるお手伝いが
「無添加住宅」ならできるのです。

5/ どこよりも無添加住宅を知る、正規代理店 第一号店

<取材協力>
株式会社 ライブハウス
神奈川県横浜市保土ヶ谷区桜ヶ丘 1-6-26
TEL:045-442-7461



「わたしは100%満足しているけれど120%ではないから人に紹介しづらかった」というのがお客様の本音でした。
「本当は小松さんに担当してほしかった」とお聞きして、自分が先頭に立っていくことが大切だったのだと痛感したのです。

自分の目の届く範囲でしっかりと営業・設計・監理をするという反省も踏まえて、2001年無添加住宅の代理店第1号として参加しました。

西宮市でスタートした無添加住宅から全国展開するために、関東に出向くことを打診さ



ライブハウスの施工範囲は神奈川県を中心西は伊豆方面、東は千葉まで。漆喰や無垢の床など健康志向の方や、30年40年たってもかっこいいというスペインなど漆喰の文化がある欧州デザインがお好きな方が興味を抱いています。

建築の業界はまだ女性なんて、ということが多い世界ですが、弊社には現場にも出向く第一線で活躍する女性スタッフがいます。親身になってご相談に乗る姿勢がお客様に喜ばれています。女性がながく勤められるような企業でありたいと思います。

お客様には、どんな土地でも諦めないでいただきたいとお話しします。不動産屋さんは真四角の土地が好まれますが、山の多い神戸でたくさん経験してきましたので傾斜地だったり、土地の特性を生かしていいものを作れる自信があります。

最近はリノベーションのお客様もとても多くなっていて家を大事にするかたが増えているように感じます。思い出の品を活かしたリノベーションを提案し喜んでいただいております。

私が自信をもってお勧めできる無添加住宅で、「お客様、担当者、環境がともに喜びを分かち合える豊かな関係を築いていく」。それを理念として、お客様に心からの喜びと健康、安心で豊かな生活を提供していくたいと思っています。

KIRI GAYA

キリガヤ

木とともに暮らす

逗子で明治15年創業の木材屋として、木材の知識はもちろん、この地域で長く培ってきた知恵があります。お施主様のごだわりと、風土を調和させた心地良い家づくりを目指しています。

代表: 桐ヶ谷郁人さん

BAUMSTUMPF

パウムスタンフ

海辺の工務店

社名にある「BAUM」とは木の年齢のこと。年を重ねるごとに味わいを増す木の風合いを大切にしています。そして、なにより「お客様と一緒につくり上げていく」ということにこだわっています。

代表: 鶴田幸夫さん

TSURUOKA

General Construction co.

つるおか工務店

サーフアーズハウス、輸入住宅

一棟ずつきめ細かく、「自分の家なら」という気持ちで、ライフスタイルに合った等身大の家づくりを心がけています。設備機器や建築材料なども一緒に勉強して、お互いにいい家をつくることを目指しています。

代表: 鶴岡敏雄さん

Y's home

ワイスホーム

葉山・逗子・鎌倉・横須賀の注文住宅

お客様の「こうしたい」に徹底して寄り添い、そこに道を探る努力をしています。家づくりは、そこに暮らす人の理想だけに忠実であるべきだから、私たちの家づくりには、「選択肢」がありません。

代表: 本田義一さん

LIVEHOUSE

無添加住宅

ライブハウス

天然素材 100%

石屋根に漆喰、無垢の木が心地いい。世界にひとつだけの我が家を。無添加住宅実績年数No.1。自然素材の健康新住宅なら横浜市のライブハウスにお任せください。

代表: 小松浩さん

COCO-HOUSE

鎌倉・葉山・逗子でぬくもりある住まいを

中古戸建・マンションの再生(リノベーション)し、自然や街並みに溶け込んだ暮らしをご提案すること得意しております。鎌倉・葉山・逗子エリアでぬくもりある住まい探しをお手伝いさせていただきます。

代表: 西本学央さん

baumstumpf

パウムスタンフ

海辺の工務店

社名にある「BAUM」とは木の年齢のこと。年を重ねるごとに味わいを増す木の風合いを大切にしています。そして、なにより「お客様と一緒につくり上げていく」ということにこだわっています。

代表: 鶴田幸夫さん

Star Home

スター・ホーム

葉山・逗子の暮らしなら

お客様に「上質で幸せなライフスタイル」を送って頂くために「美しいデザイン」「快適を生む自然素材」「命を守る強い構造」にこだわり、自然豊かな逗子・葉山・鎌倉からご家族と自然に優しい住宅を提案しております。

代表: 星武司さん

KIBARI

キバリ

木で魅せる、自由表現ハウス

木でつくるカッコいい家を合言葉にデザイン・素材・コストを吟味して「KIBARIの家」というコンセプトハウスを考えました。お施主様のごだわりを加えた唯一無二の自分らしい家をご一緒につくりましょう。

コーディネーター: 当山純雄さん

Lucks estate

ラックスエステート

“建売住宅にもスタイルを”

“憧れていたライフスタイルを”土地選びのプロが選んだ土地とともに注文住宅より安い価格で建売住宅で実現する。“がラックスエステートの仕事です。

代表: 小川頌平さん

FDbox

フリーリーデザインボックス

「建てる家」から考える不動産会社でありたい

私たちは「土地選びで後悔してほしくない」という想いから「どんな家を建てたいのか」を押さえながら建築視点で進める「逆転発想の土地探し」を重視しています。また、住宅ローン、諸手続のサポートなど完成まで伴走します。

代表: 西村巖さん

楽居

自然素材の注文住宅

家づくりを考え始めたなら、まずは自分たちが幸せを感じる生活を、心に描いてみてください。家で過ごす時間が楽しくてしかたない。人生の豊かさを覚える。そんな暮らしを叶える家のデザイン、暮らしのデザインを心がけています。

代表: 三浦若樹さん

euro

ユーロ J スペース

アトリエ系ハウスメーカー

住宅をはじめとして、ガーデン、照明、家具、ファブリックに至るまで「デザインのある上質な暮らし」をトータルにご提案いたします。アトリエから生まれるデザインのある暮らし。いつまでもビュアな輝きを失わないあなただけのお家をお届けいたします。

建築デザイナー: 穂満慎一さん

Jinhe

ジネンジャパン

横浜らしい洋館

1.QUALITY: すべてに関して最高の質を追求する
2.CLASS: クラスがある物作りを追求する
3.GIFT: 社会へのギフトになること。私たちは皆様とともに愛と感謝の人生を歩み、喜びと豊かさを創造します。

プロデューサー: 滝本学さん

アーゴプロジェクト

アーゴプロジェクト

外房の暮らし相談

九十九里浜最南端の一宮~太東で海暮らし、夢ではないリゾート物件をご紹介します。田舎暮らしをしたい方からサーファーを応援するビーチサイドの賃貸、戸建物件までプロデュースしています。

代表: 田中輝治さん

TOWA REAL ESTATE

藤和不動産

小田原の土地探しなら

真鶴~伊豆半島~伊豆七島まで一望のこの邸宅、春夏秋冬の空の色、海の色を眺めて暮らせる生活。海が見える土地、眺めが良い土地をお探しの皆様!小田原の土地探しは藤和不動産までご相談ください!

代表: 武藤真広

Home Sweet Home Made

ホームスイートホームメイド

ご家族が自然の中で暖かく暮らすこと

人は地球という自然環境のなかで生かされています。そして自然を無視して生きていることはできません。私たちは自然と向き合って、自然と調和した心やすらぎの空間を、お客様と共に創り上げていきたいと考えています。

代表: 石川秀一郎さん

NATURE DECOR

ネイチャーデコール

大浦比呂志創作デザイン研究所

神奈川(横浜・川崎・湘南地区)を中心に注文住宅の設計・建築を手掛けている建築設計事務所です。「いやらしい自然体の暮らし」をコンセプトに掲げ、快適さや豊かさを五感で感じられる住まい創りを目指しています。

代表: 大浦比呂志さん

Ocean Studio

オーシャンスタジオ

オーシャンスタジオ

わたしたちはクラフトマンでありたい

外房エリアは、食、住においては多くの人を呼び込む圧倒的な魅力があり、移住者があとを絶ちません。『オーシャンスタジオ』は地元で生まれ育ち、外房の魅力を知り尽くしたふたつの個性が、新しい移住のスタイルを演出します。

代表: 鶴岡雄太さん

R314 WORKS

アールサンイチヨンワークス

手軽に火のある生活を

暖房器具として自国の資源を有効利用できるベレットストーブ。湘南エリアを中心として神奈川全域でストーブの選びのご提案から、設置、メンテナンスまで一貫したサービスをご提供しています。

代表: 星広信さん

木名瀬佳世建築研究室

KINASE KAYO ARCHITECTURE LAB

木名瀬佳世建築研究室

楽しめる空間をご提案

横浜・元町の建築設計事務所です。住宅を中心に、集合住宅、店舗併用住宅、オフィスビル、研究所などを手がけています。古民家や、近代和風住宅の再生、マンションのリノベーションも得意としています。

代表: 木名瀬佳世

バイザシー® Delivery Shops

神奈川、千葉の300店以上の協力店(2021年10月現在)で「バイザシーFREE」を手に取ってお楽しみください。
お近くの設置店はホームページでご確認できます。



建売住宅にも
スタイルを。

Hula Cafe
surfcity ichinomya
フラカフェ
☎ 0475-42-1525
千葉県長生郡一宮町一宮 10055

Kenny surfcraft 波楽研究所
KENNY
Surf Side
ケニーサーフクラフト
☎ 0470-87-9150
千葉県いすみ市岬町中原165

東海岸南の不動産会社
clair Supithy Real estate
クレールスピティ
☎ 0120-58-7071
神奈川県茅ヶ崎市東海岸南 213-33

茅ヶ崎の海まで10秒
Southern Beach Cafe
サザンビーチカフェ
☎ 0467-82-4445
神奈川県茅ヶ崎市中海岸4丁目12986

リモートワークや運動不足の改善に
出張鍼灸マッサージ 辻本源太
☎ 070-5026-6168
神奈川県鎌倉市七里ヶ浜東4-17-11

絶品発幸ラクサ専門店
いただきます食堂
☎ 080-4435-1906
神奈川県茅ヶ崎市東海岸南 63-26-202

東浪見P目前。地域最大級の品揃え老舗ショップ
SENENCE
シークエンス サーフストア
☎ 0475-47-2991
千葉県一宮町東浪見 7500-8

Go surf with KEENS surfboards
K
キーンズサーフレイジ
☎ 0470-87-7773
千葉県いすみ市岬町中原 3845

大好評のサーフィン & BBスクール
RIKKY'S
サーフショップ リッキーズ
☎ 0470-87-2000
千葉県いすみ市岬町江場土 2104-1

[発行所・編集部] [オンライン事務局] 株式会社エルアンドエム

〒231-0861 神奈川県横浜市中区元町1-11-1 4F
TEL: 045-232-4370 Mail: contact@bythesea.jp

表紙撮影◎山本倫子
撮影協力◎スターホーム株式会社
アートディレクション◎須原一幸 (ブリッジ)

※商品プレスリリース、情報などは上記編集部までご連絡ください。
※本誌に掲載されているすべての写真、記事、イラストレーション、デザインなどの著作権は(株)エルアンドエムが保有します。このため本書のコピー、スキャン、デジタル化などの無断転載、複写、多媒体への転載、二次利用を禁じます。© L&M inc. 2004 ~ 2021
※[バイザー]は(株)エルアンドエム登録商標です。商願 2015-037529
無断使用を固く禁じます。

BOOK

焚き火の達人・寒川一さんが
新刊『焚き火の作法』を上梓。
焚き火は移住の楽しみの第一歩です。

本誌バイザーでも「焚き火の達人」としてインタビューコーナーにご登場いただいた寒川一さん。湘南・秋谷海岸をベースにした「焚き火カフェ」を展開していることで注目されていますが、その世界観は老弱男女を問わず多くのひとびとを独特の炎の世界に導いてくれます。焚き火をする人・したい人は必読! スマートに、美しく、楽しく焚き火ができる“作法”を焚き火の達人が教える書籍『焚き火の作法』。道具、マインド、テクニック、調理、マナー、カルチャー……30年以上の焚き火経験を持つ達人の経験と知識と技と思いを詰め込んだ1冊です。



[書籍概要]
書名:「焚き火の作法」
著者:寒川一
ISBN:978-4-05-801685-5
定価:1,980円
(本体 1,800円+消費税)
判型:A5判
オールカラー-176ページ

BACK NUMBER

全国各地に2冊まで250円でお送りします。
(送料・手数料・消費税込)
オンラインからお申込みいただけます。
デジタル版なら BYTHESEA.ONLINE で
すべて無料で読みます。



SUBSC バイザーのサブスク

本誌を全国各地へ毎号お届けいたします。
便利な『定期購読』をおすすめいたします。

オンラインからお申し込みいただけます。

1年間6冊分
1,500円

消費税・送料・手数料込



株式会社ラックスエステート
藤沢市藤沢101-6 シティポート藤沢西原ビル3階
tel.0466-54-0466 fax.0466-54-0467



The
CABIN



The
CALIFORNIA



The
CABIN
Official Site



The
CABIN
Instagram



The
CALIFORNIA
Official Site



The
CALIFORNIA
Instagram



海山を満喫するということ、くつろぐということ

湘南の街並みに調和する 住宅のデザイン・植栽のデザイン

魅力あふれる湘南の土地、そこで生きるということ
心地いい海からの風、緑の香る公園のそばでおくる穏やかな日々
湘南ライフを実現するために知っておきたい 潮・風・日差しのこと
デザインの内側にある家づくりのプロたちの知恵
まずは築20年を経たモデルハウスからご覧ください



キリガヤ モデルハウス

☎ 046-870-1500
神奈川県逗子市沼間 1-6-15
JR東逗子駅より徒歩 2 分

逗子 IC よりお車 5 分
午前 10 時～午後 5 時 営業 (水曜定休)

